# 平成27年度第2回都賀地域会議会議録

平成27年6月17日(水) 栃木市都賀総合支所別館大会議室

栃木市都賀総合支所地域まちづくり課

# 会 議 録

会議の名称	
	平成27年度第2回 都賀地域会議
開催日時	平成27年6月17日(水) 17時30分 開会 19時40分 閉会
開催場所	都賀総合支所2階大会議室
出席者氏名	別紙1のとおり
欠席者氏名	別紙1のとおり
事務局職員職氏名	別紙1のとおり
その他出席者等	別紙1のとおり
会議事項	別紙2のとおり
会議の公開又は	公開
非公開の別	公開
傍聴人の数	0人
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
	1 開会
	2 あいさつ
	3 議事
	①栃木市北部健康センター(仮称)基本構想の策定について
	〈説明〉
会 長	担当課に対し、説明を求める。
担当課	資料に基づいて説明する。
	〈意見〉
会 長	委員に対して、意見を求める。
会 長	基本構想の中では、施設の運用方法、活用方法も検討していって欲しい。
会 長	他に意見がないので、意見を打ち切ることを宣言する。
	〈質問〉
会 長	委員に対して、質問を求める。
委員	道の駅にしかたとの連携について、質問する。
担当課	道の駅にしかた、今後建設予定の民間温泉施設との連携については地域活性
,	化の観点からも基本構想の中で検討していく。
委員	北部健康福祉センターと民間の温泉施設がバッティングする可能性につい
	て質問する。
担当課	周辺施設の状況を踏まえて健康福祉センターをどのような機能を持った施
	設にするかを基本構想で検討していく。入浴施設にするか、温泉を活用した
	リハビリ施設にするかなど。
委 員	今現在噴出している温泉を活用するのか質問する。
担当課	そうである。
委 員	北部健康福祉センターの建設場所は確定したのか。

担当課 温泉を使用するにあたってはその近隣になるが、建設場所は確定していな 他に質問がないので、質問を打ち切り、質疑を終了することを宣言する。 会 長 ②まるまるまるごとつがまつりの運営について 〈説明〉 担当課に対し、説明を求める。 会 長 担当課 資料に基づいて説明する。 〈質問〉 委員に対して、質問を求める。 会 長 委員 各種団体が地域のイベントで従来通りの行事ができなくなったとき、今後、 どのようにイベントに関わっていくのか質問する。 担当課 今後、地域のイベントを住民主体でおこなっていくために、各種団体がどの ような形でイベントに関わっていけるかを考えていただけるように呼びか けていく。 他に質問がないので、質問を打ち切り、質疑を終了することを宣言する。 会 長 ③都賀地区社会福祉協議会構成員の推薦依頼について 〈説明〉 会 長 事務局に対し、説明を求める。 事務局 資料に基づいて説明する。 〈意見〉 会 長 委員に対して、都賀地区社会福祉協議会構成員の推薦依頼について意見を求 める。 委員 三室委員を推薦する。 他に意見がないので、意見を打ち切ることを宣言する。 会 長 〈採決〉 三室委員を都賀地区社会福祉協議会構成員に推薦すると決することについ 会 長 て、異議の有無を確認する。 全委員 異議なしの声あり。 会 長 異議がないと認め、三室委員を都賀地区社会福祉協議会構成員に推薦すると 決することを宣言する。 ④栃木市斎場再整備検討委員の推薦について 〈説明〉 会 長 事務局に対し、説明を求める。 事務局 資料に基づいて説明する。 〈質問〉

会 長

委員

事務局

委員に対して、質問を求める。

栃木市斎場再整備の内容について、質問する。

公表できる範囲でお答えしたい。現在の建物を建て替え新しく建設する。現

段階では、4か所の候補地から最終候補地を選定中であり、公表は保留。斎 場に小規模な式場を設置する。建物の建設方法についてはPFI方式を取り 入れるかなど検討している。 他に質問がないので、質問を打ち切ることを宣言する。 会 長 〈意見〉 栃木市斎場再整備検討委員の推薦について委員に意見を求める。 会 長 委員 若林委員を推薦する。 会 長 他に意見がないので、意見を打ち切り、質疑を終了することを宣言する。 〈採決〉 会 長 若林委員を栃木市斎場再整備検討委員に推薦すると決することについて、異 議の有無を確認する。 全委員 異議なしの声あり。 異議がないと認め、若林委員を栃木市斎場再整備検討委員に推薦すると決す 会 長 ることを宣言する。 ⑤都賀地域の課題と対応策について 〈説明〉 会 長 事務局に対し、説明を求める。 事務局 資料に基づいて説明する。 〈意見〉 会 長 都賀地域の課題と対応策について委員に意見を求める。 委 員 ・つがの里の集客のため飲食店を増やす等。 ・空き家対策 • 市街化地域再開発 ・子育て支援の促進 特色のある学校教育 ・スマートICが完成した後の対策 ・元気のある高齢者がいきいき活動できる機会を増やしていく。

・つがの里の集客のためドッグランやペットが入れるエリアの整備。

・SNSやインターネットの動画投稿サイトで都賀町の紹介。

**委 員 ・つがの里の集客のため公園整備について専門家に意見を聞く等。** 

委員・つがの里の集客のためマルシェを行う等。

委員

委 員 · つがの里の集客のため、休憩所や喫茶店をつくる等。

委員・つがの里に年間を通して集客できる常設の施設整備。

委 員 · つがの里の集客のため、季節の果物をテーマにした宿泊プランを組む等。

委 員	・つがの里の集客のため飲食店を増やす等。
	・家中駅周辺の整備について駐輪場の整備等。
	・学童保育の充実についてボランティアを活用。
委 員	・つがの里の集客のため、野菜の直売所を設ける等。
委 員	・つがの里の集客のため子供連れの家族を対象としたキッズコーナーの整備
委 員	・家中駅周辺の整備について、家中駅から都心までのアクセスをPRする等。
	・隣近所と繋がりがある人、関心がある人を増やしていく。
委 員	・教育の問題について、児童が安心安全な登校ができるようにする等。
	・農業について、農業と地域のイベントが連携していく。
委 員	・スポーツを通じて、人間関係を学び、地域のまちづくりを行う。
委 員	・つがの里の集客のため、誰でも気軽に食事ができる場所の整備。
	・都賀地域の様々な施設と連携をとり、アクセスのしやすさも充実させる。
会 長	他に意見がないので、意見を打ち切ることを宣言する。
	4 その他
	①平成27年度つがの里ハスまつりの後援について
	〈説明〉
事務局	資料に基づいて説明する。
	②平成27年度第3回都賀地域会議について
	〈説明〉
事務局	資料に基づいて説明する。
事務局	以上で本日の会議は全て終了する。
	閉会
	(会議終了時刻 午後7時40分)

### 別紙1 出席者及び事務局

## 出席者(委員)

会長三室 一男副会長 山田 加代子委員 松島 功委員 大塚 礼子委員 若林 富雄委員 辻原 正信委員 鈴木 信雄委員 落合 正委員 飯嶋 かおる委員 鈴木 君子委員 田島 富美子委員 中田 和子委員 渡邉 政徳

# 欠席者 (委員)

なし

#### 事務局

青木康弘(都賀総合支所長)田嶋亘(都賀総合支所地域まちづくり課課長)岩崎和隆(都賀総合支所地域まちづくり課係長)舘野律子(都賀総合支所地域まちづくり課主査)阿部正暉(都賀総合支所地域まちづくり課主事)

## その他出席者(担当課)

藤田 正人 (保健福祉部社会福祉課課長) 神長 利之 (保健福祉部社会福祉課課長補佐) 田中 勉 (保健福祉部社会福祉課主査) 稲葉 功子 (都賀総合支所健康福祉課課長) 早乙女 正美 (都賀総合支所産業振興課課長) 川津 真一 (都賀総合支所産業振興課副主幹)

### 別紙2 会議事項

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 議事
  - ① 栃木市北部健康福祉センター (仮称) 基本構想の策定について
  - ② まるまるまるごとつがまつりの運営について
  - ③ 都賀地区社会福祉協議会構成員の推薦依頼について
  - ④ 栃木市斎場再整備検討委員の推薦について
  - ⑤ 都賀地域の課題と対応策について
- 4 その他
  - ① 平成27年度つがの里ハスまつりの後援について
  - ② 平成27年度第3回都賀地域会議について
- 5 閉 会

## 配付資料一覧

平成27年度第2回都賀地域会議会議次第 栃木市北部健康福祉センター(仮称)基本構想の策定について まるまるまるごとつがまつりの運営について 都賀地区社会福祉協議会構成員の推薦依頼について 栃木市斎場再整備検討委員の推薦について 都賀地域の課題と対応策のまとめ用紙 平成27年度つがの里ハスまつりの後援について 平成27年度つがの里ハスまつりチラシ 都賀地域会議年間開催予定 平成27年度第1回都賀地域会議録 都賀地域会議だより